



歴史講座「茨城国」の成立 (参加無料)

▶ 県名の起源となった「茨城国」の成立を「常陸国風土記」などの資料から考えます。

日時：10月6日(日) 午前10時～11時30分

会場：中央図書館3階読書室 定員：50人

講師：黒澤彰哉氏 (元茨城県立歴史館資料学芸部長)

受付方法：9月4日(金)から中央図書館カウンター、電話にて受け付け (プラチナポイント対象事業)。

岡中央図書館 Tel 24-1507

第14回大人のためのおはなし会 (参加無料)

▶ 民話・小説・エッセイなど心に残るちょっといい話を集めた朗読会です。

日時：10月12日(土) 午後1時～3時30分

会場：中央図書館3階読書室

ゲスト：フリーアナウンサー 鈴木もえみ氏 (元フジテレビひらけ!ポンキッキ!8代目お姉さん)

参加方法：当日先着順にてご案内

岡中央図書館朗読同好会 (川端) Tel 23-7634

長期休館のお知らせ

休館期間：9月9日(月)～30日(月)

休館場所：中央図書館・こども図書館本の森・郷の本棚やさど図書館・東地区公民館図書室・城南地区公民館図書室

休館理由：図書館システム機器入替作業と蔵書点検作業実施のため

※図書館は返却ポストへ、公民館図書室は事務室に返却が可能です。

◆こども図書館本の森

5日(月) ひよこのおはなしかい

(午前10時30分～)

7日(土) おはなし玉手箱 (午前10時～)

◆郷の本棚やさど図書館

7日(土) おはなしフレンズ

(午後2時30分～)



▲嘉永6年(1853年)伊勢道中日記帳

時の記憶

シリーズ226

「伊勢道中日記帳」

岡文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線1456)

今回は人別送状などから結婚など日常的な場面が発生する移動を紹介しましたが、今回は非日常の移動、近世の旅に関する史料を紹介します。

近年市に寄贈された史料に嘉永6年の「伊勢道中日記帳」があります。その名の通り伊勢参りに向かった際につけられた記録で、通り道や出費が書かれています。この日記帳によれば、往路は石岡から伊勢神宮まで東海道を歩き、20日で到着しています。石岡から伊勢神宮までは600キロ弱なので、行きの一日の移動距離は30キロ程度になります。日記の記録者は伊勢参りの後に現在の香川県まで足を延ばし、金毘羅参りをして帰路についています。途中で途切れてしまっているのですが、終盤がわかりませんが、追える範囲では中山道と日光御幣使街道を使用して現在の足利市まで帰ってきています。帰路の移動距離は行きより長い約750キロで、21日で歩いています。帰りは1日平均で35キロほど移動したことになります。近世の人の健脚ぶりがよくわかります。ふるさと歴史館では現在、人の移動に焦点を当てた企画展を開催しています。

「人別送状・人別請取状からわかること」
 期間/10月6日(日)まで
 場所/石岡市立ふるさと歴史館
 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)

文芸いしおか

いしおか俳句同好会

炎天へ悲鳴をあげて草刈機
 庁陰へ人の字に渡り忍者めく
 宵宮や笑ひ上戸の母と叔母
 これまでの汚点一掃夏稜

やさど俳句会

日焼せし手の皺なぞる齡かな
 文月や累世おのおの新紙幣
 故郷の歴史繋ぐや祇園祭
 稲の花匂ふ棚田の続きけり

いしおか川柳会

風船に乗って世界を駆け巡る
 ふわふわの心に乗せて青い空
 ぬくぬくと育てた息子が弱い
 慎重にハサミを入れる仕立て物

石岡俚謡会

気温上昇 値上げの夏に うちの財布は 寒くなる
 梅雨の滴が 肩先濡らす 距離が縮まる 傘の中
 待って鳴ってる 遮断機音に 夏の陽射しが 照りそそぐ
 夏も趣 京都の寺院 木陰木洩れ日 青モミジ
 ハングライダー 眼下はみどり 夏の風受け テイクオフ
 やんちゃ子猫と 昼寝の祖父へ 音色風鈴 夏座敷
 予報はずれの 朝雨やんで 陽射し眩しい 柿若葉
 今朝は早々 フル回転の 梅雨の晴れ間の 洗濯機

投稿作品

火消しの身庭に水打つ卒寿かな
 二十年続いた朝顔孫の種

小泉 ちよ子 (東光台)

前川 豊美 (石岡)

松崎 淑子 (細谷)

四日市ゆみ子 (旭台)

鈴木 恵子 (瓦谷)

松崎 淑子 (細谷)

中島 れい子 (部原)

岡村 素泡 (柿岡)

小林 凧 (総社)

桜井 紀美子 (青田)

助川 浩史 (府中)

関 きみ子 (柿岡)

香俱耶姫 (南台)

坂下 蜻蛉 (国府)

醍醐 正夫 (東大橋)

若色 茂 (山崎)

小川野 蛙 (府中)

前島 くに子 (貝地)

篠原 美千代 (国府)

助川 浩史 (府中)

土井 湧輔 (府中)

鈴木 みち子 (小幡)

文化協会だより

第51回 「八郷写真クラブ」

「八郷写真クラブ」が結成されて70年近くが経とうとしています。現在7名の会員で活動しており、毎年3月に開催するクラブ写真展（八郷総合支所「郷の風」）では、一年間のテーマに基づいた作品などの展示を行っています。

撮影会では、四季折々の風景や行事を、またテーマに迫るための被写体を求めて、県内各所や近隣の県などを巡っています（年間5～6回程度）。

勉強会では、撮影会での作品や各自が撮りためた作品などを持ちより、相互鑑賞を通して、より良い作品作りのための研修を行っています。

新規会員を随時募集中です。一緒に撮影会

に出かけてみませんか？ご連絡お待ちしております。

〒八郷写真クラブ（櫻井）

TEL 090-7172-1564

